

# 生徒指導だより

令和4年5月号 文責 平川 純哉

「風薫る5月」と言うように、例年ですと5月はとても過ごしやすい時期です。しかしながら今年の5月は、梅雨が始まったかのように雨が続きたり、そうかと思えば夏の日のように暑かったりと変化の激しい日々でした。そのような中、晴れた日の昼休みの運動場には、子どもたちの元気な声が響いています。子どもたちの一番人気の遊具は、ブランコです。ブランコの周辺は毎日多くの子ども（特に低学年）であふれています。先日は、ブランコのそばで、こんなやりとりが聞かれました。待っている子が乗っている子に「（ブランコを）代わって」とお願いしました。乗っている子は、しばらくまわっています。待っている子が「（ブランコを）30回したら代わって」と言うと、乗っている子は「20でいいよ」と、20回でブランコを降りて別の場所に走って行きました。お互いを大切に思い行動する姿に心温まる瞬間でした。

## ～5月の生活目標～ くつやスリッパを そろえよう



先月の生徒指導だよりや学校集会で、くつやスリッパをそろえるというのは、「なかまとじぶんを大切に」とても身近な行動と子どもたちに伝えました。子どもたちは、そのことを理解しているようで、登校下校の際はきちんとそろえて、くつやスリッパを置く様子が見られました。

さらに、週末のくつばこを見ると、忘れずに上靴を持ち帰る人も増えています。自分が使う物を大切に扱おうという意識が高まっているのだろうとうれしく思います。

月の生活目標は変わりますが、靴やスリッパをそろえることは続けてほしいと思います。



これからも  
きれいに  
そろえよう。

## やさしい気持ち 広げよう

学校では、子どもたちのやさしい気持ちを育む取り組みが行われています。

16日（月）に、4年生は、福祉についての学習の一環として車椅子体験や狭い視野での歩行体験をしました。体験を通して子どもたちは大変さを感じ取っていました。また、12日（木）には校区民生委員の方によるあいさつ運動も行われました。雨の中、優しいあいさつが交わされていました。



4年生  
福祉体験学習



民生委員さんの  
あいさつ運動

## ～6月の生活目標～

### ろうかを静かに歩こう



## 6月SC(スクールカウンセラー)来校

8日（水） 8：30 ～ 12：30  
22日（水） 13：00 ～ 17：00

相談の希望が少しずつ増えています。希望される方は、お早めに担任または養護教諭の山口までご連絡ください。



## 校内には、 「心のサポート相談室」もあります。

スクールカウンセラーの他にも、学校には、相談できる場所として「心のサポート相談室（略して、「ここさぽ」）」もあります。心のサポート相談室は、「ちょっと誰かに話を聞いてほしい」「もやもやする心を落ち着かせたい」ときに利用できる相談室です。相談員は、橋本 賢美 先生です。毎週火曜日と木曜日の10：00～13：30に開いています。

場所は給食室入口そばの教室です。基本的には、子どもが対象です。

話をしてみたい人は、相談室をたずねてみてください。

